

平成30年12月19日(水) 13073号



株式会社 日刊金属

本 社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832
 東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 EMail info@nikkankinzoku.co.jp
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 72,000円(税別) データ 12か月 84,000円(税別)
 6か月 36,000円(税別) 配信料 6か月 42,000円(税別)

10月携帯電話国内出荷実績 スマホは3か月連続プラス

全体では2か月ぶりマイナス JEITA

18年10月携帯電話国内出荷実績

	台数(万台)	前年同月比(%)	18年度累計(万台)	前年同期比(%)
携帯電話	94.4	▲3.4	753.6	▲20.4
うちスマートフォン	56.1	6.8	512.7	▲16.7

▲はマイナス 9月のスマホ比率は59.5%

(一社)電子情報技術産業協会(JEITA)が発表した2018年10月の携帯電話国内出荷台数は、前年同月比3.4%減の94万4,000台だった。うち、スマートフォン

は同6.8%増の56万1,000台。スマホは、8月に昨年12月以来のプラスに転じた後、9月に続き10月も堅調に推移した。ただ、前月比では19万台減少した。フィーチャーフォンは、前年同月比では減少したものの、前月比では5万9,000台増加。単月の出荷台数は6か月ぶりに100万台の水準を割り込んだ。

10月のスマホの出荷数量が全体に占める割合は、前月から9.6ポイント低下し59.5%。

国内出荷統計に参加しているのは、NECプラットフォームズ、NEC、京セラ、シャープ、セイコーソリューションズ、ソニーモバイルコミュニケーションズ、パナソニックモバイルコミュニケーションズ、日立国際電気、富士通。うち、スマホは、京セラ、シャープ、ソニーモバイルコミュニケーションズ、富士通。



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本 社 大阪市浪速区難波中1-16-8
 電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工 場 大阪市浪速区稻荷 1-11-5
 電話 06-6561-7331~2

中国：2018年には、合計約237.5万 t の電解アルミニウム生産予定

2018年には、中国で合計約237.5万 t の電解アルミニウムを生産する予定である。2018年11月30日まで既に稼働した電解アルミニウム生産能力は約178.5万 t で、残りの59万 t の生産能力は12月に稼働する予定。

内モンゴル及び広西地域の新規稼働する生産能

力はそれぞれ88万 t、85万 t に達している。現在、国内の電解アルミニウム生産はコストの低い地域に移転しつつあるが、内モンゴル地域の電気コストは低く、広西地域の酸化アルミニウム生産コストも比較的低い。さらに、雲南地域では、2019年に電解アルミニウム工場3か所を新規設立し、設計生産規模は約150万 t の予定。当該地域の水力発電コストも非常に低い。アジア金属ネットのデータによると、現在、中国国内の電解アルミニウム稼働生産能力は3,700万 t となっている。

UACJ

欧州社との米国合弁を解消

運営管理困難と判断

UACJは、オランダのConstellium（コンステリウム）との間で行ってきた北米での共同事業を解消すると発表した。UACJと連結子会社である「Tri-Arrows Aluminum Holding Inc.」がコンステリウムグループとの間で設立・運営している「Constellium-UACJ ABS LLC (CUA)」について、UACJの連結子会社が49%の持ち分を手放す。

UACJとConstelliumは、2014年5月に自動車パネル用アルミニウム材の合弁会社設立と共同事業の開始に

アルミニウム地金
アルミニウム原料
熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮
〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407
☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OGIIZANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530
東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800
名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005
海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

ついて合意し、2016年9月よりCUAで生産を開始した。米国での企業別燃費規制では、各自動車メーカーに対して将来高い水準で自動車燃費基準の達成を要求しており、主要自動車メーカーがアルミニウムの本格採用を進めていたことから、自動車パネル用アルミニウム材を戦略商品と位置付け、CUAの事業を共同で行ってきた。

ただ、現状の合弁体制では迅速な意思決定が難しく、また母材から最終製品までの製造および営業という範囲までUACJグループの十分な運営管理が出来ないと判断、合弁解消に至った。

UACJは、北米市場が自動車材の成長市場として、グループ横断で経営資源を集中投入するという方針に変更はないと説明。CUAにおける合弁事業解消後も引き続き北米市場での事業発展を検討するとしている。

〰 LME公式値週間推移 12月10日~12月14日 (現地)

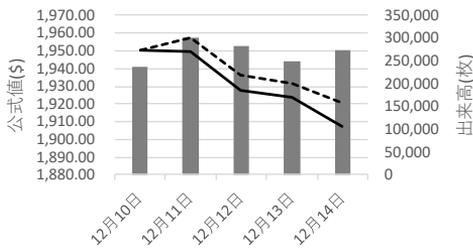
日刊金属

6 ヵ月：42,000 円

外電配信料
(税別)

12 ヵ月：84,000 円

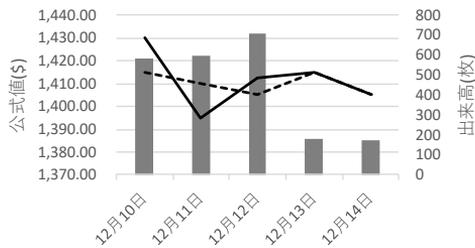
LMEアルミHG



	12月10日	12月11日	12月12日	12月13日	12月14日
出来高	236,383	300,604	282,113	248,755	273,371
直物	1,950.50	1,949.25	1,927.50	1,923.50	1,907.50
先物	1,950.75	1,957.25	1,936.50	1,931.50	1,920.75

■ 出来高 — 直物 - - - - 先物

LMEアルミ合金



	12月10日	12月11日	12月12日	12月13日	12月14日
出来高	584	597	712	178	176
直物	1,430.00	1,395.00	1,412.50	1,415.00	1,405.50
先物	1,415.00	1,410.00	1,405.00	1,415.00	1,405.00

■ 出来高 — 直物 - - - - 先物

第11回オートモーティブワールド (1/16~18) に 開発中の全固体電池材料などを出展 三井金属

三井金属(三井金属鉱業(株)、西田計治社長)は、来年1月16日から18日の3日間、東京ビッグサイトで開催される第11回オートモーティブワールド(第5回自動車部品&加工EXPO~カーメカJAPAN~)に、「電動・電装・自動化」をテーマに開発中の全固体電池用材料や燃料電池用触媒、焼結性インク、3D積層造形用銅合金粉、自動サイドドアシステムをはじめとするECUケースやヒートシンクなどのダイカスト部品、粉末冶金、MIM製部品などを出展する。出展ブース番号はE67-56。



光ファイバテープ心線用被覆除去器 RS03

生産合理化・効率化推進 兵庫県内に新工場建設

JMACS

JMACS(植村剛副社長)は、このほど開催した取締役会で、兵庫県内に新工場を建設する方針を決定した。

新工場の所在地は、兵庫県加東市森尾字小谷山、延べ面積は約8,024.75㎡、投資総額は建物と製造設備を含め約17億円とした。

新工場は、隣接する既存の兵庫工場第二工場内に建設し、既存の第一工場を量産型工場、新工場をオールラウンド生産型工場と棲み分け、生産体制の合理化、効率化を一層推進しさらなる事業拡大を目指す。また、新工場では太陽光発電設備を導入する予定。

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等

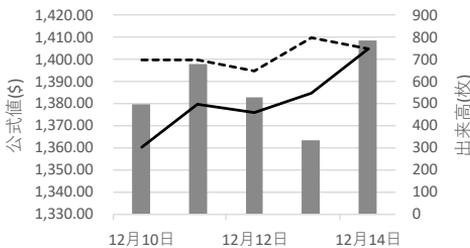


角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電話 0774-43-6700(代表)

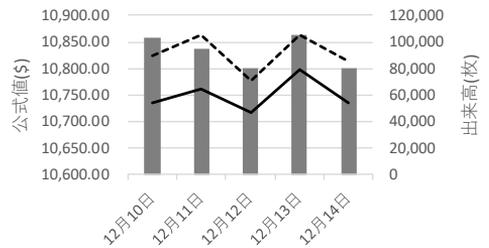
LME北米特殊アルミ合金



	12月10日	12月11日	12月12日	12月13日	12月14日
出来高	500	677	531	333	785
直物	1,360.50	1,380.00	1,376.00	1,385.00	1,405.00
先物	1,400.00	1,400.00	1,395.00	1,410.00	1,405.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

LMEニッケル



	12月10日	12月11日	12月12日	12月13日	12月14日
出来高	102,775	95,128	79,768	105,067	79,792
直物	10,735.00	10,762.50	10,717.50	10,797.50	10,735.00
先物	10,825.00	10,862.50	10,777.50	10,862.50	10,812.50

■ 出来高 — 直物 - - - 先物



亜鉛建値6,000円引き下げ34万3,000円 12月の月内建値平均は34万8,800円

三井金属鉱業は18日、電気亜鉛建値を6,000円引き下げの34万3,000円にすると発表、同日より実施した。12月の月内建値平均は34万8,800円。18日入電のLME亜鉛相場のセツルメントは2,580.00ドル、同日の東京市場の米ドルTTSレートは113.79円。この値で換算した採算価格は29万3,500円。建値と採算価格から見た諸掛かりは4万9,500円となる。直近6か月の建値推移は次の通り(単位キロ当たり円、カッコ内は改定日)。

2018年

- 7月307(2)352(5)340(11)328(17)340(20)343(25)平均345.6
- 8月349(1)340(7)298(16)307(21)334(27)平均328.5
- 9月325(3)316(10)298(18)343(25)平均320.5
- 10月352(1)358(4)346(12)355(23)352(26)平均351.9
- 11月337(1)343(9)352(16)349(21)343(27)平均343.4
- 12月352(3)361(6)349(11)343(18)平均348.8

故銅市況

18日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前週末の6,104.00ドルより8.50ドル安の6,095.50ドル。この日の直物後場買値は、前週末の6,131.50ドルより42.00ドル安の6,089.50ドル。カーブ取引は前週末の6,131.50ドル~6,132.00ドルより8.50ドル~8.00ドル安の6,123.00ドル~6,124.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(12月限)は前週末の276.05セントよ0.75セント安の275.30セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(12月限)は、前週末の4万9,070元より20元安の4万

9,050元。

18日の東京為替市場TTSレートは、前日の114.47円より0.68円の円高ドル安で1ドル=113.79円。NYカーブLME先物比は24.00ドル高。18日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,095.50ドル。この値と18日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の73万8,000円より5,000円安の73万3,000円。この日、電気銅建値は74万円に据え置かれた。

為替動向

17日から18日午前にかけての外国為替市場で、円相場は1ドル=112円台に上昇した。

18日の東京外国為替市場、午前9時の気配値は、1ドル=11281円~11284円、前日の17時時点に比べ0.59円の円高・ドル安。

17日のロンドン外国為替市場、現地6時時点は1ドル=11300円~11310円、前週末の同時刻比0.30円の円高・ドル安だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前週末比0.55円の円高・ドル安、1ドル=112.79円~112.89円で取引を終了した。

米ニューヨーク連邦準備銀行の12月の製造業景況指数が前月から大幅に低下し、米経済の勢いに陰りが出ていると市場では受け止められた。米連邦準備制度理事会(FRB)が18日から開く連邦公開市場委員会(FOMC)では利上げが想定されているものの、19年以降の経済見通しが下方修正される可能性が嫌気され、米株式市場が下落。一方、米債券市場に資金が流入し、長期金利が低下した。リスク回避に加え、日米金利差の縮小をにらんだ円買い・ドル売りが進行した。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは112.69円~113.26円だった。

東京市場では、米株安を受けたリスク回避の円買い・ドル売りが先行した。東京株式市場が米国株に連れ安となっていることも、低リスク通貨とされる円の買いを誘った。

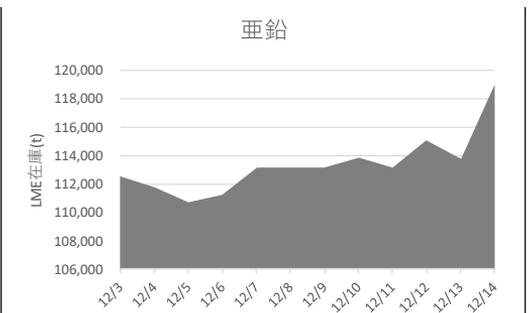
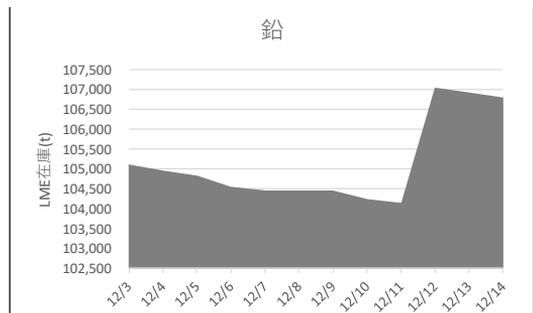
故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感はこの通り。

ピカ線が627~616、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは592~597、並銅は531~536、込銅(高品位=約97%)は491、セバは541~546。コーベルは要り用筋で472、それ以外は464ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋427、それ以外410~435どころの値頃。並青銅鋳物削粉は461~466どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が594~599、上銅新くずが581~601、普通上銅が548~558、2号銅線が554~564、並銅が519~520、込銅(90-93%)が478~445、下銅が279~329、セバが508~518、コーベルが464~504、黄銅棒地が460~465、黄銅削粉が368~415、黄銅ラジが405~413、交叉ラジが335~346、黄銅銅鋳物が370~377、送りが182~197、上青銅鋳物が471~487、並青銅鋳物が463~476、上青銅鋳物削粉が468~487、並青銅鋳物削粉が461~465どころ。

LME認定倉庫在庫推移 12月3日~12月14日(現地)





LME銅はまちまち 午後の取引は弱含んだ展開
カーブ取引は小幅で続落 COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場も続落
LME非鉄相場はまちまち 18日の習主席演説、FOMCを控え狭い値幅で推移

18日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前週末の6,103.50ドルより8.25ドル安の6,095.25ドル。3か月物は、前週末の6,100.50ドルより9.00ドル高の6,109.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前週末の12万1,000トンより約1,000トン増のおよそ12万2,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（12月限）は、前週末の276.05セントより0.75セント安の275.30セント。カーブ取引は、前週末の6,131.50ドル～6,132.00ドルより8.50ドル～8.00ドル安の6,123.00ドル～6,124.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（12月限）は、前週末の4万9,070元より20元安の4万9,050元。

18日、中国改革開放40周年を記念した習近平国家主席の演説が行われる。また、同日より開かれる米連邦公開市場委員会（FOMC）では今年4回目の利上げの可能性が浮上している。

錫は反発

LME錫相場の直物は、前週末の1万9,360.00ドルより115.00ドル高の1万9,475.00ドル。3か月物も、前週末の1万9,362.50ドルより52.50ドル高の1万9,415.00ドル。

鉛は続落

LME鉛相場の直物は、前週末の1,926.00ドルより14.25ドル安の1,911.75ドル。3か月物も、前週末の1,938.50ドルより14.00ドル安の1,924.50ドル。

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



亜鉛は反発

LME亜鉛相場の直物は、前週末の2,557.50ドルより22.25ドル高の2,579.75ドル。3か月物も、前週末の2,515.50ドルより19.00ドル高の2,534.50ドル。

アルミも反落 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金もまちまち

LMEアルミ相場の直物は、前週末の1,907.50ドルより29.75ドル高の1,937.25ドル。3か月物も、前週末の1,920.75ドルより3.75ドル高の1,924.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前週末の1,405.50ドルより9.50ドル高の1,415.00ドル。3か月物は、横ばいの1,405.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前週末の1,405.00ドルより10.00ドル安の1,395.00ドル。3か月物は、前週末の1,405.00ドルより7.50ドル高の1,412.50ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前週末のおよそ115万トンより約2万トン増のおよそ117万トン。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の直物は、前週末の10,735.00ドルより197.50ドル高の10,932.50ドル。3か月物も、前週末の10,812.50ドルより192.50ドル高の11,005.00ドル。

日刊金属

定期購読料
(税別)

6 カ月：36,000 円

12 カ月：72,000 円

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(12月前半)

2S=189円～197円、63S=186円～189円、アルミホイール(1P)=183円～188円、ビス付サッシ=137円～141円、エンジンコロ=143円～145円、込合金(機械鋳物)=139円～141円、缶プレス(ソフト)=106円～120円。

関西地区(12月前半)

2S=184円～192円、63S=182円～186円、52S=194円～198円、印刷版=189円～194円、アルミホイール(1P)=172円～177円、ベースメタル=196円～201円、機械鋳物=143円～148円、ダライ粉=115円～118円、ビス付サッシ=138円～143円、缶プレス=121円～126円。

LME公式値 (単位：ドル) / 12月17日 (現地)

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公式値	6,095.25	19,475.00	1,911.75	2,579.75	1,937.25	1,415.00	1,395.00	10,932.50
	前営業日比	▲ 8.25	115.00	▲ 14.25	22.25	29.75	9.50	▲ 10.00	197.50
先物	公式値	6,109.50	19,415.00	1,924.50	2,534.50	1,924.50	1,405.00	1,412.50	11,005.00
	前営業日比	9.00	52.50	▲ 14.00	19.00	3.75	0.00	7.50	192.50

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります

海外非鉄金属相場

(12月18日 入電・現地 12月17日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: Item, 前買, 場売, 後買, 場売. Rows include 銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

フリー・マーケット
■米国生産者価格
銅(セント/ポンド)
銀(セント/オンス)HH社 1464.7

■NY相場
取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35

■ロンドン相場(ドル)
金(オンス) 1241.7
アンチモン99.6%(トン) 7900 - 8200
ビスマス99.99%(ポンド) 4.10 - 4.50
カドミウム99.99%(ポンド) 1.25 - 1.35
インジウム99.97%(キロ) 185 - 240
セレンウム99.5%(ポンド) 14.00 - 15.00
スポンジチタン99.5%(キロ) 6.20 - 7.40
フェロモリブデン欧州産(キロ) 29.00 - 29.20
コバルトカソード99.8%(ポンド) 32.50 - 33.50
マグネシウム中国産99.9%(トン) 2700 - 2750
タングステンAPT(MTU単位) 275 - 285
タンタル鉱石30-35%(ポンド) 85 - 90

■KLTM錫(MYR/KG、出来高トン)
(17日) (18日)
相場 81.11 80.63
出来高 36 22
ドル建て価格 19370 19300
ODレート 3.7600 3.7600
M\$/US\$レート 4.1872 4.1776
採算円/キロ 2474 2445
US\$採算円/キロ 2222 2201

LME在庫(トン)
在庫 増減
銅 121,800 575
錫 2,990 0
鉛 107,200 400
亜鉛 122,400 3,400
アルミ 1,169,625 19,525
アルミ合金 12,060 0
北米特殊AL合金 134,500 ▲240
ニッケル 209,592 ▲96

コメックス銅在庫(トン) 119,248 ▲772

上海在庫(トン)
(12/14現在)
銅 122,222 ▲1,657
アルミ 688,825 ▲24,442
亜鉛 24,879 ▲1,971
鉛 16,845 7,225

NYカーブ
銅 6132.50 ~ 6133.50 ▲7.00
アルミ 1935.00 ~ 1936.00 10.50

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント
銅HG 金 銀 プラチナ パラジウム
12月限 275.30 1247.4 1463.9 794.1 1212.00
1月限 275.20 1248.2 1466.4 795.9 1209.80
2月限 275.45 1251.8 1471.4 798.8 1209.20
3月限 275.45 - 1475.9 - 1182.00
4月限 275.95 1258.0 - 801.3 -
前日比 ▲0.75 10.4 12.6 10.6 13.40
出来高 53,253 154,338 40,659 - 3,518

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込
銅 アルミ 亜鉛 鉛
12月限 49050 13520 21695 18555
1月限 49130 13595 21235 18340
前日比 ▲20 ▲5 250 ▲115
出来高 3640 11060 1340 1200

採算価格
プレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)
為替相場 LME(円ベース/キロ) COMEX 上海 元・円(前日) = 16.74
ドル・円 銅 錫 鉛 亜鉛 アルミ ニッケル 銅 銅 アルミ 亜鉛 鉛
TTS 6096 19500 1912 2580 1938 10935 275 49050 13520 21695 18555
113.79 6134 2419 255 334 231 1444 735 821 226 363 311
-0.68 +5397 +3 -4 +0 +2 +14 -6 -4 -1 +3 -3

非鉄金属製品相場

(12月18日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

仲銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	970	1000	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	980	1010	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1140	1200	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1170	1180	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	840	880	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	940	990	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	950	990	アルミ箔0.007ミリ	945	935
銅線0.9ミリ	1030	1050	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	950	990	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1230	1240	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	810	825	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	835	845	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	990	1035	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1365	1315	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1335	1355	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	670	680	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	700	710			
四角棒	730	740	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	710	720	白金(グラム)	◎ 3216	
ネーバル	810	820	パラジウム(グラム)	◎ 5027	
高力	810	820	金(グラム)	◎ 4918	
黄銅線6ミリ	1050	1090	銀(キログラム)	60370	
黄銅平角線ロール仕上	1250	1305			
黄銅条1.5×100	805	845	レアメタル輸入価格	10月週関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1860	1840	金属ケイ素(99.99%未満)	232	
〃 パネ用0.3ミリ	2080	2050	モリブデン酸化物	2231	
リン青銅棒25ミリ	2130	2140	タンタル	28008	
リン青銅線3ミリ	2280	2260	マグネシウム	297	
洋白板一般用1.0ミリ	2650	2630	コバルト	8991	
〃 パネ用1.0ミリ	2840	2820	インジウム	27203	

合金鉄		10月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有		137
〃 その他		162.8
フェロシリコン55%以上		163
フェロクロム4%以上炭素含有		160.8
フェロモリブデン純分60%以上		2123
フェロバナジウム		7535
フェロニッケル33%未満		422.3
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ		326

減摩合金 (500kg以上、大口価格)	12月17日改定		銅合金地金 (標準価格)	12月17日発表	
	大阪	東京		大阪	東京
1種	2675		BC 1種	795	—
2種	2605		2種	975	—
3種	2530		3種	1020	—
4種	2235		6種	855	—
5種	2160		7種	890	—
7種	880		YBSC 3種	710	—
8種	795		LBC 3種	980	—
9種	710		PBC 2種	1040	—

